

新しいお母さん

昔お父さんとお母さんはりこんした

僕はお父さんについて行った

おばあちゃんの家に行った

そこでずっと暮らしていた

ある日お父さんがこう言った

「新しいお母さんがくるよ」

僕はその言葉に目を向けなかった

どうせ前のお母さんみたいな人なんだ

と思った

お母さんがやって来た

けれど僕は話をしない

しばらくすると少しずつ話をしはじめた

僕はこのお母さんをごくふつうのお母さん

だと思っていた

それは、ちがっていた

その日は朝からお母さんと話をしていた

僕はふつうに聞いていた

そしたらお母さんがこう言った

「新しく来たお母さんでも、ここまで愛じよ

うそそぐ人なんかあまりいないんだよ。ふつ

うだったらね、私が生んだ子供じゃないから

かわいがらないんだよ。どうだっていいんだ

よ」と言った

僕はそこで初めてお母さんの強い気持ちが

わかった。

「生んだつもりで、育ててあげる」

そう言った。

僕は心の中がうれしくてうれしくてたまら

なかった。